



取扱説明書

REARVISION

9.0-INCH WVGA MONITOR TMX-R900

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞
TEL:0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
＜携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様用＞
TEL:048-662-6636

- 電話受付時間 9:30～12:00 13:00～17:30
(土日、祝日、弊社休業日を除く)

- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX:048-662-6676

- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>
FAQ (よくあるご質問) <http://www.alpine.co.jp/support/faq/>
アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン マーケティング株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in China

68M09034C46-O

M3514410010

⚠️ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠️ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。
飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



別売のヘッドホン/スピーカー接続時の音や、画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際には必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



⚠️ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



新旧の電池を混ぜる、指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



別売のヘッドホン/スピーカー接続時は、車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意(共通)

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いいただけません。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

モニターのお手入れ

- ・モニターが汚れたら柔らかい布でふいてください。
- ・汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- ・「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- ・モニター表面は傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったりしないでください。
- ・ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。

ヒューズ交換

ヒューズを交換する場合は、ヒューズホルダーに記載のアンペア数のものをご利用ください。ヒューズが飛んだ場合は、各電気接続部分にショートがないか入念に調べてください。また、車両の電圧が正常であることを確認してください。

目次

安全にお使いいただくために

警告.....	2
注意.....	2
取り扱い上のご注意(共通).....	3

基本操作

オーバーヘッドモニター.....	5
リモコン.....	5
電源のON/OFF.....	6
モニター.....	6
リモコン.....	6
ヘッドホン/スピーカー(別売)の音量調整.....	6
画像を設定する.....	7
画面モードを設定する.....	8
システム設定.....	9
ソース名のカスタマイズ.....	10
ビジュアルEQ設定.....	10

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する.....	11
モービル・メディア・ステーション (VIE-X08シリーズ)を操作する.....	12

取り付けと接続

はじめに.....	13
付属品.....	13
取付ブラケットを使用した取り付け.....	14
取り付けブラケットの固定.....	14
モニターの取り付け.....	14
ルームランプの接続.....	15
ルームランプのコード.....	15
基本接続図.....	16
システムアップの例.....	17

その他

故障かな?と思ったら.....	18
リモコンの電池交換.....	18
規格.....	19
保証について.....	19
お問い合わせ窓口.....	20

電源のON/OFF

イグニッションキー(エンジンキー)をACCまたはONにしてから操作してください。

モニター

1 モニター<OPEN>ボタンを押してパネルを開くと自動的に電源が入ります。

パネルを閉じると自動的に電源が切れます。

リモコン

1 電源 \odot を押して電源を入れます。

2 電源を切る場合は、電源 \odot を再度押します。

■ Memo

- イグニッションキーをOFFにすると本機の電源も切れます。
- 動きのない画面を長時間表示させないでください。同じ画像を長時間表示しているとその画像が他の画面に残ってしまうことがあります。
- 電源を入れた直後は、画面が暗く見にくいことがあります。数分たちますと正常表示になります。
- 使用環境によっては、一時的に音量が下がる場合がありますが故障ではありません。
- 製品を長い時間使用していると、製品は徐々に熱くなってきます。温度上昇は異常ではありませんが、煙が出たり変な臭いがした場合は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または、サービスセンターにご相談ください。
- システムの電源スイッチを切った後で、わずかなゴーストが一時的に残存します。これは液晶技術に固有の効果で、一般的な現象です。
- 低温条件下では、画面のコントラストが一時的に失われることがあります。ウォームアップを短時間行くと、画面のコントラストは元に戻ります。

ヘッドホン/スピーカー(別売)の音量調整

音量調整は、システム設定画面で調整します。詳しくは、「システム設定」(9ページ)を参照してください。



注意

大音量に注意してください。

- 3.5φステレオミニジャックの音声出力は、接続する製品の音声出力により決定されるため、接続する製品によっては大音量となる場合があります。取り付け後は、必ず音量を確認の上、「システム設定」の音量設定(9ページ)で最適な音量調整をお願いします。

画像を設定する

画面の明るさやコントラストなどを調整することができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

画像設定画面が表示されます。



2 ▲ / ▼ を押して、調整する設定項目を選びます。

3 ◀ / ▶ を押して、調整します。

4 終了 を押して、調整を終了します。

調整した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画像設定画面は自動的に終了します。終了する前までの調整内容は自動的に保存されません。
- 調整が行われると、ビジュアルEQの「フラット」設定が「カスタム」に変わります。画像設定をリセットすると、ビジュアルEQの「カスタム」は「フラット」に戻ります。

明るさ:

画面の明るさを調整します。

設定内容 : MIN(-15)～MAX(+15)
(出荷時の設定:0)

色の濃さ:

画面の色の濃さを調整します。

設定内容 : MIN(-15)～MAX(+15)
(出荷時の設定:0)

色合い:

画面の色調を調整します。

設定内容 : MIN(-15)～MAX(+15)
(出荷時の設定:0)

コントラスト:

画面のコントラストを調整します。

設定内容 : MIN(-15)～MAX(+15)
(出荷時の設定:0)

シャープネス:

画面の鮮明度を調整します。

設定内容 : MIN(-15)～MAX(+15)
(出荷時の設定:0)

画像調整のリセット:

画像設定値をリセットして初期値の状態に戻します。

1 ▲ / ▼ を押して「リセット」を選んだあと、**決定** を押します。

- 決定を押さずに設定画面を終了すると、画像設定値はリセットされません。

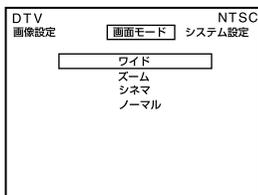
画面モードを設定する

画面の表示モードは、ワイド、ズーム、シネマ、ノーマルに設定できます。

1 リモコンの **設定** を押します。

画像設定画面が表示されます。

2 **設定** を押して、「画面モード」画面に切りかえます。



3 ▲ / ▼ を押して、画面モードを変更します。

ワイド : ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。



ズーム : ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。拡大比率は、左右端に近づくに連れて増加します。



シネマ : ノーマル画像を水平・垂直両方向に拡大します。画面の上下が少しカットされます。このモードは、16:9のシネマサイズの画像に適しています。



ノーマル : ノーマルサイズ(4:3)



4 **終了** を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。
- 「ズーム」モードで左右に移動するような映像を表示したとき、画面の中央と左右部分で画面比率が大きく異なる場合があります。

システム設定

画面に表示するソース名、バックライトの明るさ、画面表示言語、音量を調整できます。

1 リモコンの 設定 を押します。

画像設定画面が表示されます。

2 設定 を2回押して、「システム設定」画面に切りかえます。



3 ▲ / ▼ を押して、設定項目を選びます。

4 ◀ / ▶ を押して、内容を変更します。

5 終了 を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

ソース名

TMX-R900に接続する製品に合わせて、画面に表示するソース名を設定します。

設定内容 : 入力 / DVD / DVD-HU / DTV(初期設定) / ゲーム / TV / ユーザー*

*ユーザーを選ぶとお好みのソース名を入力することができます。「ソース名のカスタマイズ」(10ページ)を参照してください。

■ Memo

- アナログテレビの映像を入力する際は、必ず「TV」に設定してください。

ディママー モード

車内の明るさに連動して液晶パネルに内蔵されているバックライト(蛍光管)の明るさを切りかえ、画面を見やすくすることができます。LCDパネルのバックライトの明るさは、車内の照明にできるだけ近づくように調整することができます。

設定内容 : 高(初期設定) / 低 / オート

高 : 画面の明るさが、「ディママー調整 高」(9ページ)で設定した明るさになります。

低 : 画面の明るさが、「ディママー調整 低」(9ページ)で設定した明るさになります。

オート : 車内の明るさに連動して画面の明るさを自動で調整します。

ディママー調整 高

「ディママー モード」(9ページ)を「高」に設定したときのバックライトの明るさを調整することができます。例えば、夜間走行時に画面の明るさを微調整するときなどに使います。

設定内容 : MIN(16)~MAX(31)
(初期設定:MAX(31))

ディママー調整 低

「ディママー モード」(9ページ)を「低」に設定したときのバックライトの明るさを調整することができます。例えば、夜間走行時に画面の明るさを微調整するときなどに使います。

設定内容 : MIN(0)~MAX(15)
(初期設定:MIN(0))

画面表示言語

画面に表示する言語を日本語または英語表記に設定することができます。

設定内容 : 日本語(初期設定) / ENGLISH

音量

別売ヘッドホン/スピーカーの音量を調整することができます。

設定内容 : 0~30
(初期設定:15)

リセット

システム設定値をリセットして初期値の状態に戻します。

1 ▲ / ▼ を押して「リセット」を選んだあと、決定 を押します。

■ Memo

- 決定を押さずに調整画面を終了すると、システム設定値はリセットされません。

ソース名のカスタマイズ

1 ◀/▶ を押して「ユーザー」を選び、決定を押します。

文字設定メニューが表示されます。



2 ▲/▼/◀/▶ を押して文字を選び、決定を押します。

- DEL : 1文字ずつ消去します。
- CLR : すべての文字を消去します。

3 手順2を繰り返してソース名を入力します。

4 ▲/▼/◀/▶ を押して「OK」を選び、決定を押します。

ソース名が確定し、文字設定メニューを終了します。

■ : Memo

- OKを選択するまでは、文字設定メニューは終了できません。
- 入力できる文字数は、全角(英数字)6文字です。

ビジュアルEQ設定

対象画像に最適のモードを選ぶことができます。

1 リモコンの設定を2秒以上押します。

ビジュアルEQ設定画面が表示されます。

2 ▲/▼ を押してビジュアルEQモードを変更します。



- フラット : ノーマル設定(ビジュアルEQはOFF)
- ナイトムービー : 暗いシーンの多い映画に適しています
- ソフト : CGや動画に適しています
- シャープ : 画像がはっきりしない古い映画に適しています
- ハイコントラスト : 最近の映画に適しています

■ : Memo

- 画像設定(明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度)のいずれかを調整すると、フラットがカスタムに変わります。
- ナイトムービー、ソフト、シャープ、ハイコントラストの値は固定です。手動で設定することはできません。画像設定を変更すると、ビジュアルEQモードは自動的にカスタムモードに変わります。
- フラットモードに戻す場合は、画像設定をリセットしてください。

3 終了を押して調整を終了します。

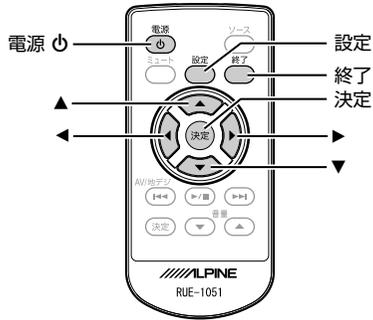
設定内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないとビジュアルEQ画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する



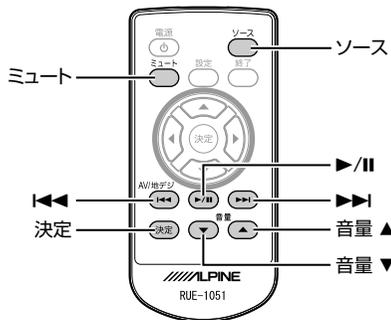
電源 〇	リアビジョンの電源ON/OFF
設定	設定モードの呼び出し
▲ / ▼ / ◀ / ▶	各種設定時の項目選択
決定	各種設定時に選択した項目の決定
終了	設定モード画面の終了

モバイル・メディア・ステーション(VIE-X08シリーズ)を操作する

■ Memo

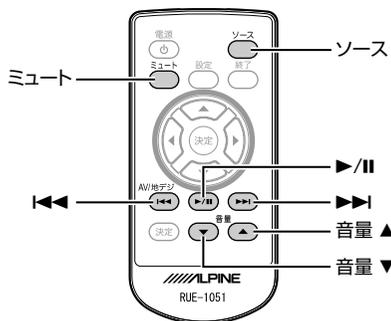
- モバイル・メディア・ステーションのリモコン操作時の設定を「リア」に設定してください。詳しくは、VIE-X08の取扱説明書を参照してください。
- VIE-X08の取扱説明書も合わせてご覧ください。

■ DVD、iPod、CD/MP3/WMA/AAC、HDDオーディオ、ラジオ操作



ソース	モバイル・メディア・ステーションのAVソース切りかえ
ミュート	音声ミュート
◀◀	前のチャプター／トラックの頭出し 長押し: 早戻し ラジオ: チャンネル選局(DOWN)
▶/	一時停止／再生切りかえ ラジオ: チューニングモード切りかえ 長押しでオートメモリー
▶▶	次のチャプター／トラックの頭出し 長押し: 早送り ラジオ: チャンネル選局(UP)
決定	DVD操作時に選択した項目の決定
音量▲	オーディオ・ビジュアルの音量UP
音量▼	オーディオ・ビジュアルの音量DOWN

■ 地上デジタルテレビ



ソース	モバイル・メディア・ステーションのAVソース切りかえ
ミュート	音声ミュート
◀◀	チャンネル選局(DOWN)
▶/	ホームモード/お出かけモードの切りかえ 長押し: お出かけスキャン
▶▶	チャンネル選局(UP)
音量▲	オーディオ・ビジュアルの音量UP
音量▼	オーディオ・ビジュアルの音量DOWN

■ Memo

- 地上デジタルテレビは、モバイル・メディア・ステーション(VIE-X08)内蔵の地上デジタルテレビチューナーのみ操作ができます。外付けの地上デジタルテレビチューナー(TUE-T330など)は操作できません。



取り付けと接続

はじめに

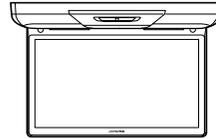
取り付けや接続の作業を行う前には、必ず3～4ページをよくお読みの上、正しい作業をしてください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

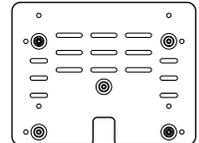
- 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕をもって作業してください。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げ店より入手してください。
- コンピューターが装着されている車は、バッテリーのマイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- 一部の車種(外国車など)では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 組み合わせる製品によって使用できない場合があります。組み合わせる製品の説明書もあわせてご覧ください。
- 不明な点はお買い上げ店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

付属品

液晶モニター本体



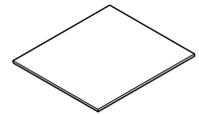
取付ブラケット



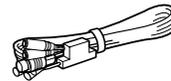
リモコン RUE-1051



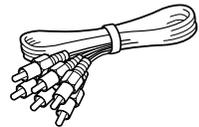
クッション
(DINケーブルジョイント部用)



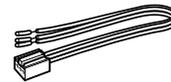
DINケーブル(5m)



PIN接続コード
(映像、音声信号用)(3m)



ルームランプコード



スペーサー(A)



スペーサー(B)



ネジ M4×15



ネジ M3×6



ゴムキャップ



電池、CR2025
(リモコン用)



取扱説明書



保証書





取り付けと接続

取付ブラケットを使用した取り付け

注意 取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。

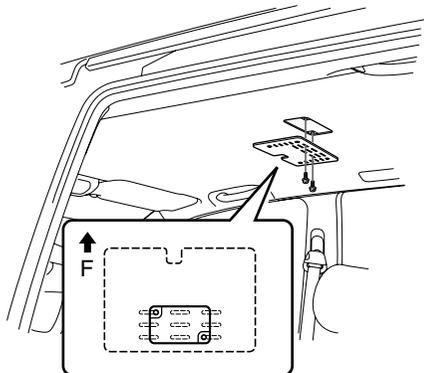
注意 電動ドライバーの使用を禁止します。
● 電動ドライバーは力の加減が難しく、ネジ穴を破損させるだけでなく、車両破損の原因になります。

取り付けブラケットの固定

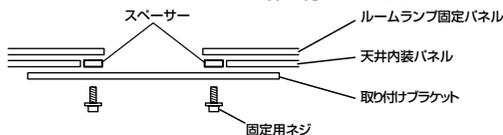
車両のルームランプ等を取り外して固定する場合

車両ルームランプ等の固定用ネジ穴を利用して、取り付けブラケットを固定します。

※ ルームランプの固定方法がクリップ式になっている車両は、別途スピードナット等を使用してください。



注意 ※ 取り付けブラケットを固定するとき、ルームランプを固定してあるパネルと天井内装パネルに隙間があると固定用ネジの締め込みが出来ない場合があります。隙間がある場合は、スペーサー等を使用してネジをしっかりと締め付けてください。



注意 固定は、ネジをしっかりと締め付けてください。
● ねじの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。
固定に使用するネジのサイズに注意してください。

● 利用するネジ穴のサイズより小さいねじを使用した場合、モニター脱落の原因になります。

注意 固定に使用するネジの長さに注意してください。

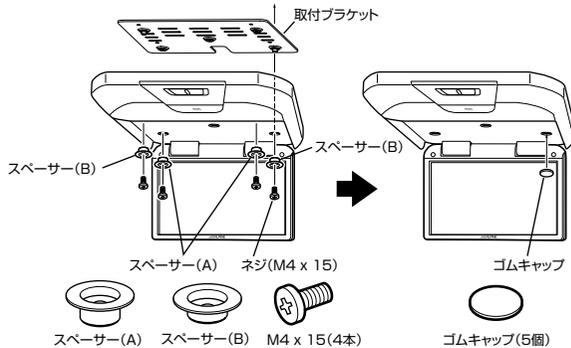
● 利用するネジ穴と天井外板の距離以上の長さのねじを使用した場合、車両破損の原因になります。

モニターの取り付け

付属のスペーサー(A)(2個)、スペーサー(B)(2個)とネジ M4×15(4本)を使用して、モニターを取付ブラケットへ取り付けます。

取り付け後、ゴムキャップ(5個)でネジ穴を塞ぎます。※ 製品中央のネジ穴は、ネジ止め不要です。ただし、ネジ穴をゴムキャップで塞いでください。

※ 取り付け時は、配線の挟み込みに注意してください。



警告 固定は付属のネジを使用し、全てのネジを均等にしっかりと締め付けてください。ネジの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。
● ただし、ネジを締めすぎるとモニター側を破損するおそれがあります。ご注意ください。

別売車種別取り付けキットのご案内

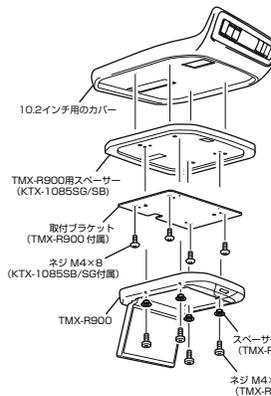
本製品には、別売でREARVISION 車種別取り付けキットをご用意しています。

REARVISION車種別取り付けキットを利用することで各車種の室内形状にフィットした取り付けが可能となります。

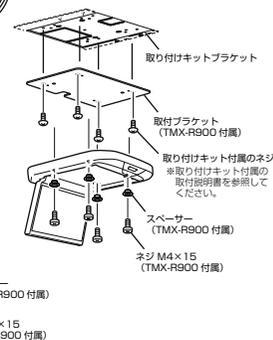
取付車種など詳しくは、アルパインのホームページ (<http://www.alpine.co.jp/>) をご覧ください。

取り付け方法

例 ブラケットカバーがある場合



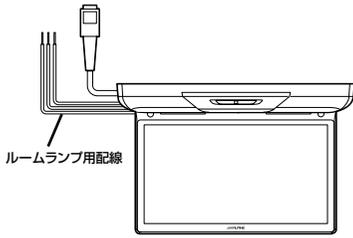
例 ブラケットのみの場合



取り付けキットを使用して製品を取り付ける場合は、上記イラストを参照して取り付けてください。取り付けキットの取り付け手順は、キット製品に付属の取付説明書を参照してください。

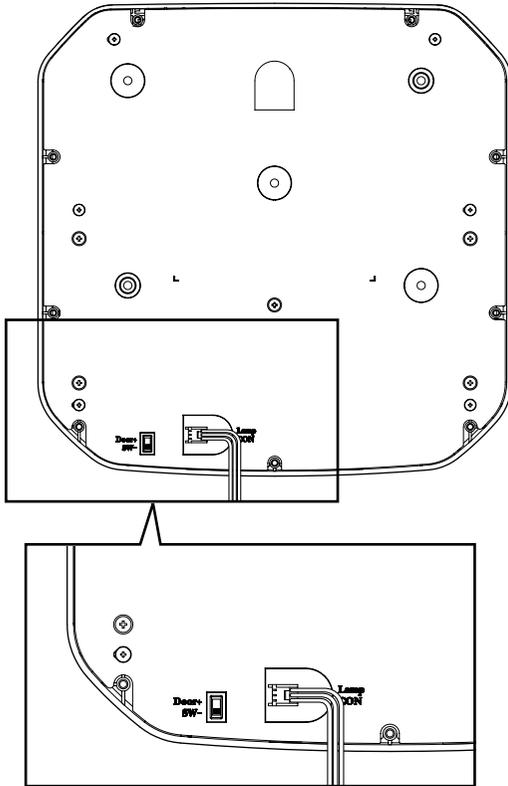
※ 取り付けには、TMX-R850スマートインストールキットも使用になります。その場合は、TMX-R850スマートインストールキットに付属のブラケットを車両に取り付けた後、TMX-R900に付属の取付ブラケットと、TMX-R900本体を取り付けてください。

ルームランプの接続



ルームランプのコード

モニター内蔵ルームランプを自動車のルームランプスイッチからのケーブルに接続します。



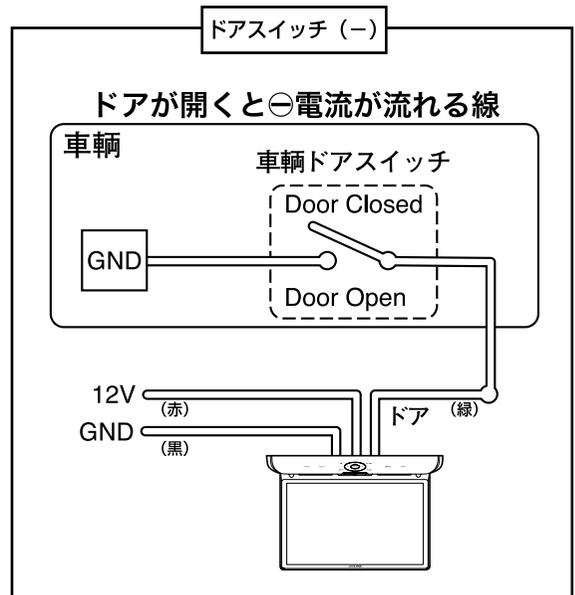
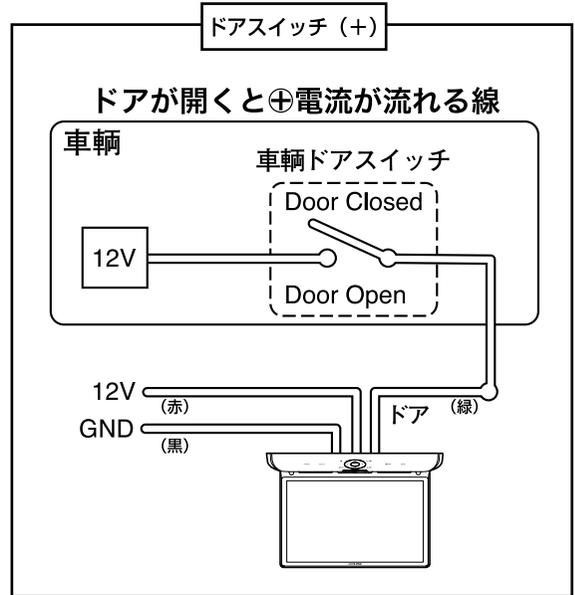
極性変更スイッチは、ヘッドライナーに取り付ける上部表面にあります。

車両ドア部の極性は、車両の種類によります。極性は「ドアスイッチ極性」のスイッチで変更できます。

(初期設定：-スイッチシステム)

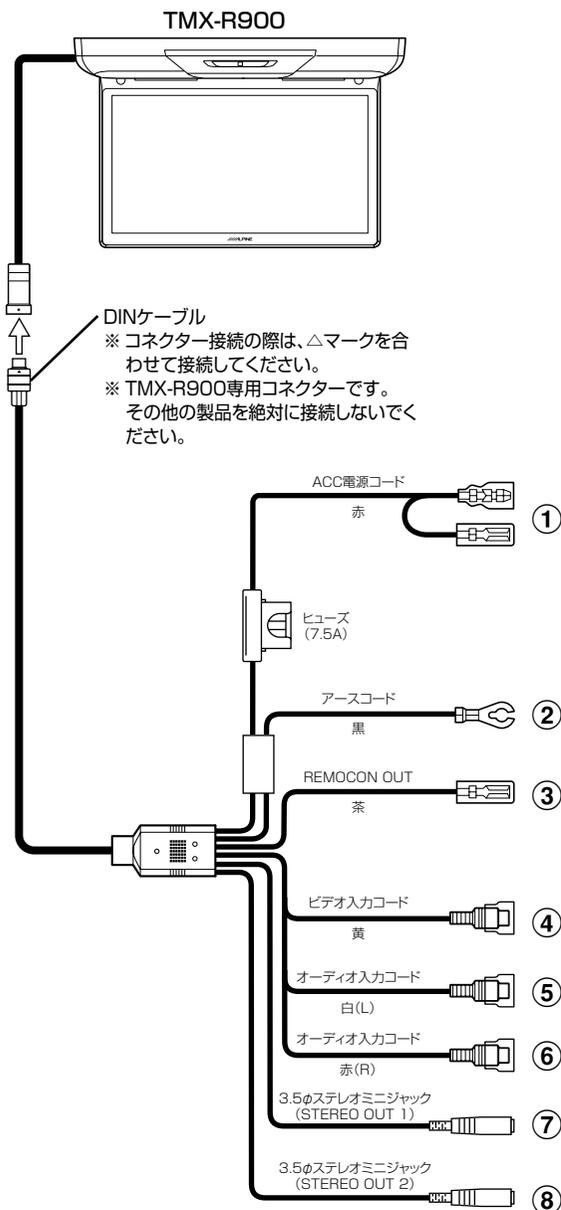
極性+：ドア(緑線)が開いている場合、ドアの信号は12Vとなります。

極性-：ドア(緑線)が開いている場合、ドアの信号はGNDとなります。





基本接続図



- ① ACC電源コード(赤)
エンジンキーポジションがACCのとき、電源が供給されるコードに接続してください。
- ② アースコード(黒)
車のボディの金属部分に確実に接続してください。不十分ですと雑音や誤動作の原因になります。
- ③ REMOCON OUT(茶)
組み合わせるアルパイン製品のリモコン入力コード(白/茶)に接続してください。
- ④ ビデオ入力コード(黄)
DVDプレーヤー／TVチューナーなどの映像信号を入力するための端子です。

- ⑤ オーディオ入力コード(白)
DVDプレーヤー／TVチューナーなどの音声信号(L)を入力するための端子です。
- ⑥ オーディオ入力コード(赤)
DVDプレーヤー／TVチューナーなどの音声信号(R)を入力するための端子です。
- ⑦ 3.5φステレオミニジャック(STEREO OUT 1)
別売のヘッドホン/スピーカーに音声を出力します。3.5φステレオミニプラグのヘッドホン/スピーカーを接続してください。
- ⑧ 3.5φステレオミニジャック(STEREO OUT 2)
別売のヘッドホン/スピーカーに音声を出力します。3.5φステレオミニプラグのヘッドホン/スピーカーを接続してください。

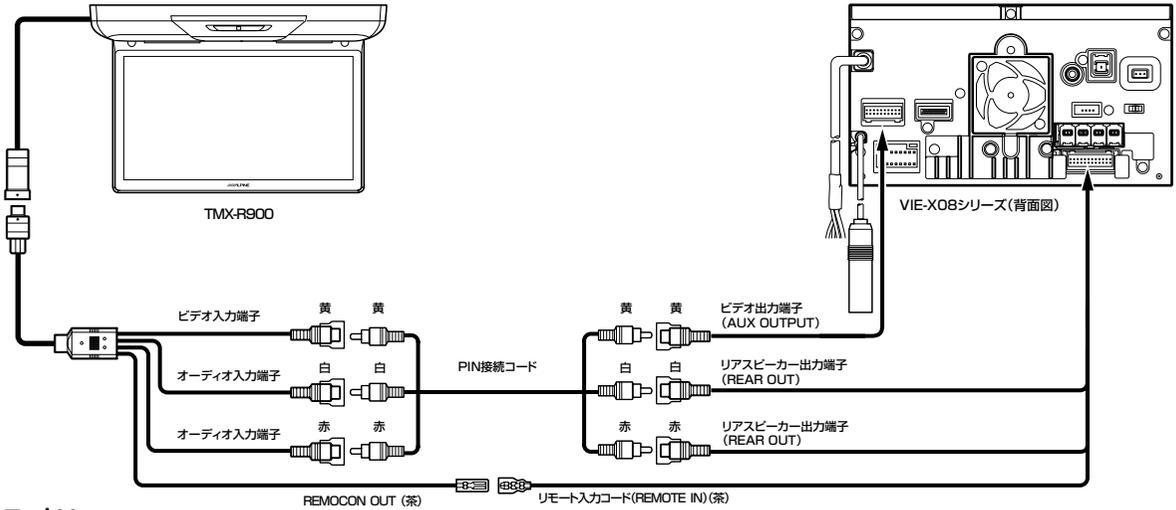
注意 大音量に注意してください。
 ● 3.5φステレオミニジャックの音声出力は、接続する製品の音声出力により決定されるため、接続する製品によっては大音量となる場合があります。取り付け後は、必ず音量を確認の上、「システム設定」の音量設定(9ページ)で最適な音量調整をお願いします。

注意 ※走行中の振動で発生するノイズを防止するため、コネクター接続部に添付のクッション(DINケーブルジョイント部用)を巻いてください。

クッション
 ※クッションの剥離紙を剥がして、コネクター部に巻く。

システムアップの例

1)ナビゲーション(VIE-X08シリーズ)を接続する

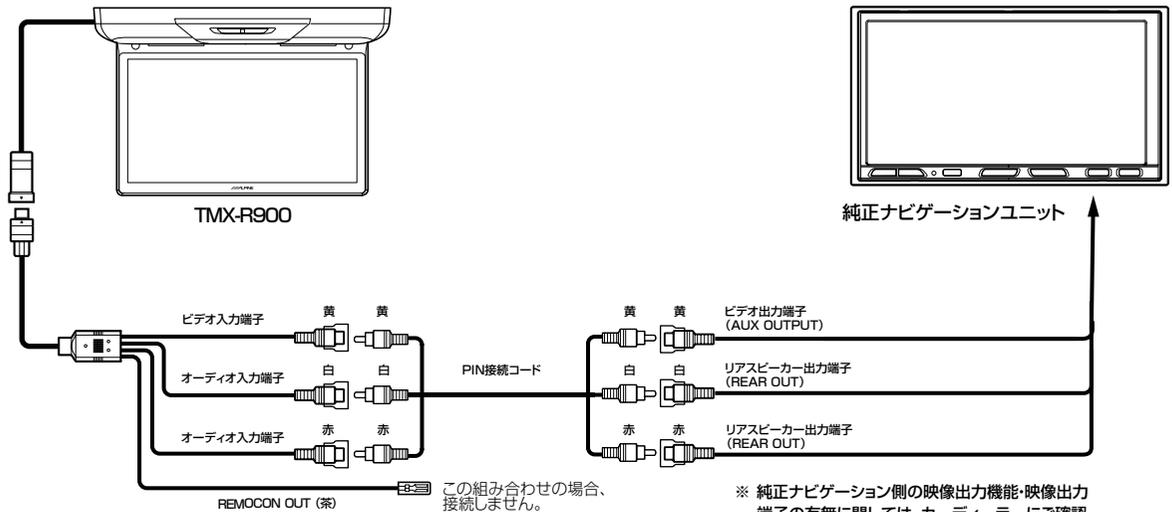


取り付けと接続

Memo

- VIE-X08のオーディオ出力はリアスピーカー出力端子(REAR OUT)に接続してください。フロントスピーカー出力端子に接続すると、VIE-X08のリアビジョン連動機能が正しく使用できません。
- VIE-X08の「リアビジョン映像出力の設定」を「する」に設定してください。詳しくはVIE-X08の取扱説明書をご確認ください。
- ドルビーデジタルやDTSサウンドを再生するときは、VIE-X08の音質調整の再生モードを「ステレオ」に設定してください。(設定が「マルチチャンネル」では正しく音声が再生されない場合があります。)
- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは、「基本接続図」(16ページ)を参照してください。

2)純正ナビゲーションユニットと接続する



Memo

- 組み合わせるナビゲーションの映像出力仕様によっては、ソース切りかえや電源ON/OFF時に一時的に表示が乱れたり、分割して見えるなど映像が正常に映らない場合があります。
- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは、「基本接続図」(16ページ)を参照してください。

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口(P20)にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下表を参照して処置を行なってください。

電源が入らない

- エンジンがかかっていないか、キーポジションがACCになっていませんか。
 - ・ エンジンをかけるかキーポジションをACCにしてください。
- ヒューズが入っていないか断線しています。
 - ・ ヒューズを入れるか原因を確かめてからヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
 - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

画像が現れない、または不鮮明

(負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)

- 明るさのコントローラーが最小値に設定されています。
 - ・ 明るさを調整してください。
- モードの設定が誤っています。
 - ・ 正しいモードに切り替えてください。
 - ・ ソースユニットへの接続を確認してください。
 - ・ ソースユニットの電源を確認してください。
- 保護回路が高温になっています。
 - ・ 車室内の温度が常温に下がるまでお待ちください。

画像の色が薄い

- 明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度のコントロールが正しい位置に設定されていません。
 - ・ 各コントロールを調整してください。

画像の動きが悪い

- 車室内の温度が低い。
 - ・ 車室内の温度を常温にしてください。

画像に斑点やしま模様が出る

- ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響などが原因です。
 - ・ 妨害電波を受けない場所に車を移動してください。

付属のワイヤレスリモコンが働かない

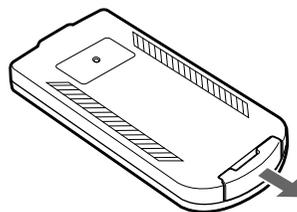
- リモコンと本体のリモコン受光部の間に障害物があります。
 - ・ 障害物を取り除いてください。
- リモコンの乾電池の⊕と⊖極が、正しく入っていません。
 - ・ ⊕と⊖極を正しく入れてください。
- 乾電池そのものの寿命。
 - ・ 新しい乾電池に交換してください。

リモコンの電池交換

電池の種類:CR2025電池または同等品

1 電池ケースを開けます。

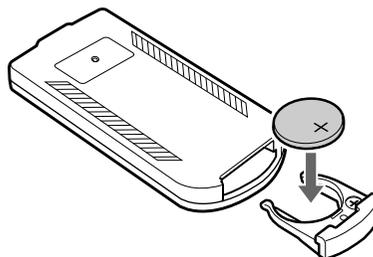
矢印方向に電池カバーをスライドさせます。



2 電池を交換します。

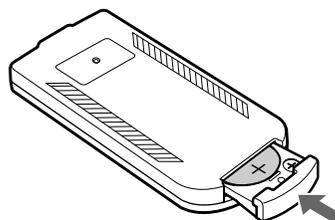
電池を図のように(+)マークを上に向けてケースに入れます。

・電池を逆向きに入れると誤動作する場合があります。



3 カバーを閉じます。

カチッと音がするまで、図のようにカバーをスライドさせます。



警告 運転中は、安全運転を心がけ、運転への注意を逸らすような操作をしないでください。

- 本機の操作に長時間かかる場合は、必ず、完全に車両を停止してから行ってください。事故を起こしたり、怪我をしたりすることのないよう、このような操作をする場合は、常に安全な場所に停止してください。

規格

モニター部

画面サイズ	: 9.0型ワイド
画質	: WVGA
解像度	: 800×480
画素数	: 1,152,000
有効画素数	: 99.9%以上
照明方式	: 冷陰極蛍光管 (CCFL)

一般

使用電源	: DC14.4 V(動作範囲: 10~16 V)
アース方式	: アース
動作温度範囲	: 0℃~50℃
ヘッドホン/ スピーカー出力	: ステレオ(3.5φミニプラグタイプ) ×2
幅	: 242 mm
高さ(オープン時)	: 32 mm(168 mm ^{*2})
	: ^{*2} モニターを90度おろした時
モニター部開閉角	: 180°
奥行	: 242 mm
重量	: 1.2 Kg

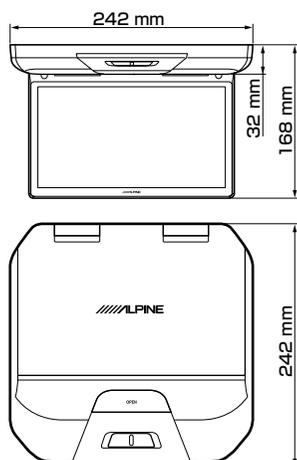
取り付けブラケット

幅	: 240 mm
奥行	: 185 mm
厚さ	: 1 mm

■ Memo

- 液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

< 外観寸法 >



保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
お買い上げ店、または「修理ご相談窓口」に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
 < 一般回線ご利用のお客様用 >
 TEL : 0570-006636
 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
 (一部回線でつながらない場合があります。)
 < 携帯電話、IP 電話、光電話等をご利用のお客様用 >
 TEL : 048-662-6636



- 電話受付時間 9:30～12:00 13:00～17:30
(土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAX でのお問い合わせをおすすめします。
FAX : 048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス (株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒 331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズサービス (株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒 564-0041 大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。